

2008年度業績および 2009年度事業戦略について

2009年4月28日

住商情報システム株式会社
代表取締役社長 阿部 康行



住商情報システム株式会社

Sumisho Computer Systems Corporation

07年度

08年度

09年度

収益基盤の
強化

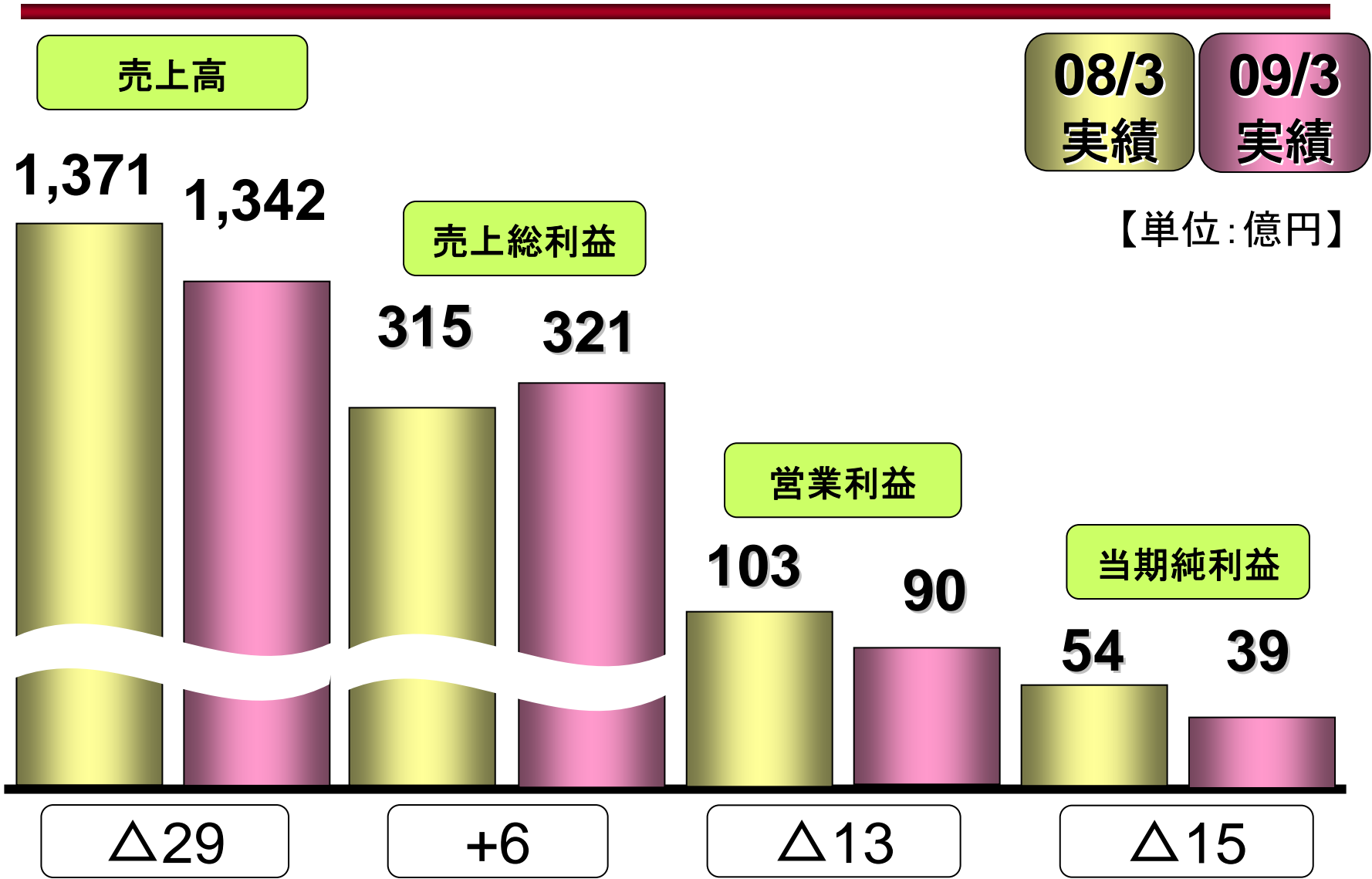
成長基盤の
拡充

結果

- ・金融市場の混乱
- ・国内経済の悪化


収益基盤の
確保

成長軌道の
再構築



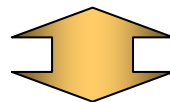


収益基盤の確保



主な事業戦略

- ターゲットビジネスの拡充
- グローバル戦略の推進
- パッケージソフトビジネスの展開



経営インフラの高度化

(内部統制・コンプライアンス・情報セキュリティの強化)

▶ 製造業向け業務ソリューション事業の強化

- ソフト受託開発事業の拡充
- (株)アルゴグラフィックスとの資本・業務提携 (取得時期:08年6月)
⇒ 共同セミナーの実施 (09年1月)

▶ 金融業向け業務ソリューション事業の展開

- 保険業界向けソリューション事業の推進
- ニイウスグループからの事業譲受 (取得時期:08年8月)

- ▶ 日本企業のグローバル展開
 - ⇒ 基幹系他のシステム構築支援の拡大

- ▶ SAP事業の推進体制強化
 - SAPグループとの協業体制強化
 - ⇒ Joint Marketing Agreement締結
 - B4 Consulting, Inc.の買収（取得時期08年9月）

▶ ProActive 事業の拡充

- 直接販売事業の拡大
- パートナー戦略の推進
- 新年度へ向けたモジュール拡張
- プロジェクト推進能力の拡充

⇒ (株)大和コンピューターとの資本・業務提携（取得時期：08年9月）

▶ CRM事業の拡充

- エンプレックス(株)の子会社化（追加取得時期：08年3月）

2009年度事業戦略について

SCS 市場環境見通し

経済全般においては、09年度は08年度下期以降の景気動向に大きな変化はなく、国内民間需要は、厳しい企業の景況感及び個人消費の落ち込み等を反映し、低調に推移

特に、情報サービス産業においては、顧客企業のIT投資抑制によるITプロダクト販売の低迷といった厳しい事業環境が継続

▶ プラス要因

- ・R&D関連のIT投資
- ・業界再編に伴うシステム統合案件
- ・日本企業の海外投資

▶ マイナス要因

- ・IT投資を抑制する企業・業種が拡大
- ・相当数の顧客企業が開発単価の削減を要求

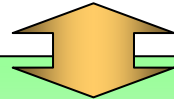
成長軌道の再構築

継続施策

- ターゲットビジネスの推進
- グローバルサービスの強化
- パッケージソフト事業の展開

今年度施策

- 顧客基盤の強化・拡充
- グループ総合力の発揮
- ソフトウェア開発の生産性向上



人材力の強化 ・ 職場環境の整備 ・ 経営インフラの高度化

- **ターゲット顧客との取引深耕**
 - ・既存重要顧客・内需関連企業を対象に
注力顧客を選定し、マーケティングを推進
 - ・担当役員制を活用
 - ⇒ 事業部横断的な営業展開
- **地域営業力の強化**
 - ・国内各支社にかかる組織改編、営業・技術要員強化
 - ⇒ 地方の有力企業を対象に全社的な営業支援を展開
- **ワンストップITサービスの提供**
 - ・データセンター等保守運用業務への取組み強化
 - ⇒ SaaS、クラウド等への対応

グループ総合力の発揮

➤ 既存のグループ企業、事業の強化・拡充 ↔ 顧客基盤の共有



➤ 複合ソリューションの共同開発

➤ ソフトウェア開発の内製化

- ・オフショア(大連)を含むグループ企業を最大限に活用
- ・業務委託先の戦略パートナー化を推進
- ・国内及び海外の戦略パートナーとの提携関係を強化

➤ 各種ITサービスの標準化推進



➤ 人材力の強化

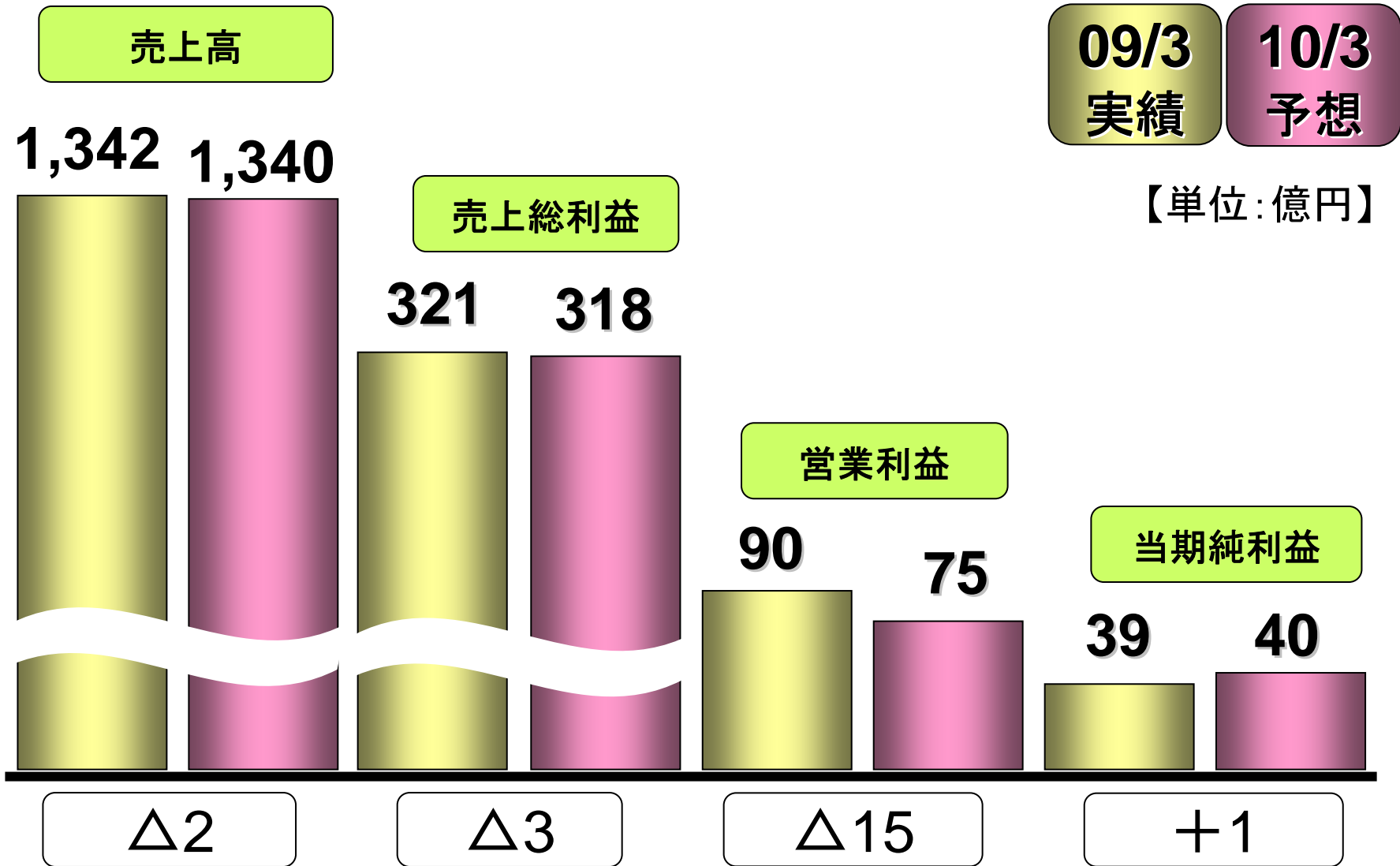
- ・海外要員の育成強化（海外トレーニー制・海外研修の拡充）
- ・組織的マネジメント能力の強化（マネジメント研修の強化・人事ローテーションの活用）
- ・営業力・技術力の強化（各種研修・補助制度の拡充）

➤ 職場環境の整備

- ・ワークライフバランスの推進
- ・オフィス環境の整備

➤ 経営インフラの高度化

- ・自社用基幹系業務システムの再構築
- ・子会社内部統制の強化
- ・各種リスク管理の強化（BCPの策定等）



「人」とともに「技術」とともに
ビジネスバリューを創造する
グローバルITカンパニー

2009年度連結業績について

2009年4月28日

住商情報システム株式会社

取締役 常務執行役員 福永 哲弥



住商情報システム株式会社

Sumisho Computer Systems Corporation

【連結】

(単位:百万円)

	07年4月 ～ 08年3月	08年4月 ～ 09年3月	増減額	増減率
売上高	137,199	134,263	△2,935	△2.1%
売上総利益	31,593	32,155	561	1.8%
販管費	21,283	23,126	1,843	8.7%
営業利益	10,309	9,028	△1,281	△12.4%
経常利益	10,548	9,523	△1,025	△9.7%
当期純利益	5,415	3,961	△1,453	△26.8%



売上高比較 -ソリューション別-

【連結】

(単位:百万円)

	07年4月 ～ 08年3月 (構成比)	08年4月 ～ 09年3月 (構成比)	増減額	増減率
業務系 ソリューション	70,625 (51.5%)	66,968 (49.9%)	△3,657	△5.2%
ERP ソリューション	15,341 (11.2%)	16,440 (12.2%)	1,099	7.2%
プラットフォーム ソリューション	51,232 (37.3%)	50,854 (37.9%)	△377	△0.7%
合計	137,199 (100.0%)	134,263 (100.0%)	△2,935	△2.1%

【連結】

(単位:百万円)

	07年4月 ～ 08年3月 (構成比)	08年4月 ～ 09年3月 (構成比)	増減額	増減率
ソフトウェア開発	48,525 (35.4%)	49,182 (36.6%)	656	1.4%
情報処理	36,010 (26.2%)	35,702 (26.6%)	△308	△0.9%
システム販売	52,662 (38.4%)	49,379 (36.8%)	△3,283	△6.2%
合計	137,199 (100.0%)	134,263 (100.0%)	△2,935	△2.1%

〔受注高〕 ソフトウェア開発	47,460	50,248	2,787	5.9%
〔受注残高〕 ソフトウェア開発	5,964	7,030	1,065	17.9%

【連結】

(単位:百万円)

08年4月～09年3月	ソフトウェア開発	情報処理	システム販売	合計
業務系ソリューション	34,782	17,643	14,541	66,968
ERPソリューション	11,775	918	3,746	16,440
プラットフォームソリューション	2,623	17,139	31,091	50,854
合計	49,182	35,702	49,379	134,263

07年4月～08年3月	ソフトウェア開発	情報処理	システム販売	合計
業務系ソリューション	34,681	18,275	17,668	70,625
ERPソリューション	11,419	643	3,279	15,341
プラットフォームソリューション	2,424	17,092	31,715	51,232
合計	48,525	36,010	52,662	137,199

差額	ソフトウェア開発	情報処理	システム販売	合計
業務系ソリューション	101	△631	△3,126	△3,657
ERPソリューション	356	275	467	1,099
プラットフォームソリューション	198	47	△624	△377
合計	656	△308	△3,283	△2,935

売上高比較 -業種別-

【連結】

(単位:百万円)

	07年4月～08年3月		08年4月～09年3月		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
製造	38,930	28.4%	39,391	29.3%	460	1.2%
流通	27,572	20.1%	28,782	21.4%	1,210	4.4%
金融	17,521	12.8%	18,011	13.4%	489	2.8%
銀行	6,219	4.5%	6,718	5.0%	499	8.0%
証券	5,261	3.8%	3,393	2.5%	△1,867	△35.5%
信販・リース	2,777	2.0%	3,210	2.4%	433	15.6%
生保・損保	3,263	2.4%	4,688	3.5%	1,424	43.7%
通信・運輸	21,421	15.6%	20,160	15.0%	△1,261	△5.9%
電力・ガス	2,450	1.8%	2,417	1.8%	△33	△1.4%
サービス他	29,300	21.4%	25,500	19.0%	△3,800	△13.0
合計	137,199	100.0%	134,263	100.0%	△2,935	△2.1%

※一部データの修正があり、前年度の業種別売上金額に変更があります。

売上高分析 (対前年同期比 主要増減要因)

	上期 (4~9月)	下期 (10~3月)	通期 (4~3月)
合計	+ 19.0 億円	48.0 億円	29.0 億円
増加要因	+ 59.5 億円	+ 37.5 億円	+ 97.0 億円
グローバルビジネス関連	+ 3.0 億円	+ 3.5 億円	+ 6.5 億円
ERPソリューションパッケージソフト関連			
ProActive	+ 2.0 億円	+ 14.5 億円	+ 16.5 億円
eMplex	+ 5.0 億円	+ 8.5 億円	+ 13.5 億円
プラットフォームソリューション			
HPC大型案件	+ 15.0 億円		+ 15.0 億円
クラウドディストリビューション関連	+ 15.0 億円	+ 11.0 億円	+ 26.0 億円
その他 (含む子会社事業再編関連)	+ 19.5 億円		+ 19.5 億円
減少要因	40.5 億円	85.5 億円	126.0 億円
業務系ソリューション			
システム販売案件 (含サーバ統合大型案件)	21.0 億円		21.0 億円
製造ソリューション関連	7.0 億円	18.0 億円	25.0 億円
証券業向けソリューション関連	8.0 億円	10.5 億円	18.5 億円
プラットフォームソリューション			
システム販売案件 (含基盤インフラ関連)	3.5 億円	35.5 億円	39.0 億円
その他 (含む事業譲渡関連)	1.0 億円	21.5 億円	22.5 億円

※通期開示項目にあわせ、上期の開示項目を変更致しました。



売上総利益分析 (対前年同期比 主要増減要因)

	上期 (4~9月)	下期 (10~3月)	通期 (4~3月)
合計	+ 10.5 億円	4.9 億円	+ 5.6 億円
増加要因	+ 15.3 億円	+ 10.6 億円	+ 25.9 億円
グローバルビジネス関連	+ 2.0 億円	+ 1.6 億円	+ 3.6 億円
ERPソリューションパッケージソフト関連			
ProActive	+ 3.0 億円	+ 1.6 億円	+ 4.6 億円
emplex	+ 1.5 億円	+ 3.0 億円	+ 4.5 億円
プラットフォームソリューション			
クラウドディストリビューション関連	+ 2.1 億円	+ 2.4 億円	+ 4.5 億円
不採算案件	+ 0.8 億円	+ 1.7 億円	+ 2.5 億円
その他 (含む子会社事業再編関連)	+ 5.9 億円	+ 0.3 億円	+ 6.2 億円
減少要因	4.8 億円	15.5 億円	20.3 億円
業務系ソリューション			
システム販売案件 (含サーバ統合大型案件)	1.1 億円		1.1 億円
製造ソリューション	2.0 億円	7.3 億円	9.3 億円
証券業向けソリューションビジネス	2.3 億円	2.3 億円	4.6 億円
プラットフォームソリューションビジネス			
システム販売案件 (含基盤インフラ関連)	+ 0.7 億円	0.8 億円	0.1 億円
その他 (含む事業譲渡関連)	0.1 億円	5.1 億円	5.2 億円

※通期開示項目にあわせ、上期の開示項目を変更致しました。

販管費分析 (対前年同期比 主要増減要因)

	上期 (4~9月)	下期 (10~3月)	通期 (4~3月)
合計	+ 9.7 億円	+ 8.7 億円	+ 18.4 億円
増加要因	+ 10.5 億円	+ 12.1 億円	+ 22.6 億円
グローバルシフト関連	+ 2.0 億円	+ 3.6 億円	+ 5.6 億円
ERPソリューション パッケージソフト関連			
ProActive	+ 1.5 億円	+ 2.6 億円	+ 4.1 億円
eMplex	+ 4.2 億円	+ 4.3 億円	+ 8.5 億円
プラットフォームソリューション			
プロダクトディストリビューション関連	+ 0.8 億円	+ 1.1 億円	+ 1.9 億円
経営インフラの拡充	+ 0.4 億円	+ 0.2 億円	+ 0.6 億円
その他 (子会社事業再編に伴う連結増加分等)	+ 1.6 億円	+ 0.3 億円	+ 1.9 億円
減少要因	0.8 億円	3.4 億円	4.2 億円
その他 (事業譲渡関連・経費削減等)	0.8 億円	3.4 億円	4.2 億円

【連結】

(単位:百万円)

	前期実績 09/03	今期予想 10/03	増減額	増減率
売上高	134,263	134,000	△263	△0.2%
売上総利益	32,155	31,800	△355	△1.1%
販管費	23,126	24,300	1,174	5.1%
営業利益	9,028	7,500	△1,528	△16.9%
経常利益	9,523	7,800	△1,723	△18.1%
純利益	3,961	4,000	39	1.0%

	09年3月期	10年3月期	増減額
売上高	1,342億円	1,340億円	△2億円
売上総利益	321億円	318億円	△3億円
販管費	231億円	243億円	+12億円
営業利益	90億円	75億円	△15億円

- ・次期システム関連費用 + 4 . 5 億円
- ・オフィス関連費用 + 3 . 0 億円
- ・年金関連費用 + 2 . 5 億円
- ・その他（事業強化・人材力拡充関連費用） + 2 . 0 億円

今後とも皆様のご支援
ご鞭撻を賜りますよう
よろしくお願い申し上げます。

流通	09.04.01	流通BMS 対応EDI 支援パッケージ「WinWin-EDI」および「WinWin-EDI」搭載アプライアンス販売開始
金融	09.02.24	日系損害保険会社の海外現地法人向け損保基幹業務パッケージ製品取扱開始
ProActive	09.01.13	「販売管理サブシステム」2009年末に機能強化バージョンを提供開始
	09.01.20	仮想化ソフト「Oracle VM」へ対応
	09.04.08	インテックとProActiveE ² のビジネスパートナー契約を締結
ERP	09.04.06	商社、流通業界向け基幹システム導入の診断サービス開始
セキュリティ	09.02.05	「Webアプリケーション脆弱性診断トレーニングサービス」の提供を開始
ネットワーク	09.01.08	海外進出企業向けITインフラ設計、構築、運用保守サービス開始
	09.01.14	慶應義塾大学へアラクサラネットワークスのコアスイッチルータを導入
	09.02.09	アクセリア(株)とコンテンツ配信サービス分野での協業開始

OSS	09.04.07	レッドハットとオープンソースウェアを採用した「SCSメールソリューション」での協業開始
サーバ・ストレージ	09.01.07	日本HP、マイクロソフトとITプラットフォームソリューションで協業
	09.03.18	米国Marathon Technologies社製「everRun(tm) HA」が、「IBM HAクラスター 太鼓判構成」に認定
	09.03.26	アイシロンのクラスタ ストレージ製品の販売を開始
	09.04.07	DataCore Software社製ストレージ仮想化ソフトウェア「SANmelody/SANsymphony」を販売開始
Curl	09.01.15	米Curlが、オープンソースライブラリ、CDK-DSを提供
グループ戦略	09.01.29	SCSソリューションズ(株)の会社分割
その他	09.02.17	「育児のための転居費用補助制度」を導入